

# ArcSoft Video Editor™

## 說明書

Version 1.5 for touch phone

第6版

# Video Editor 説明書（ArcSoft 製）

- 起動 - .....	1
- ビデオの編集 - .....	2
ビデオファイルの選択.....	2
ビデオトリミング.....	3
オーディオダビング .....	3
ライブダビング.....	5
字幕の追加.....	6
フレームキャプチャ.....	7
編集後の操作 .....	7
- フォトムービーの作成 - .....	8
静止画ファイルの選択 .....	8
編集.....	9
写真の挿入／サウンドの挿入 .....	9
エフェクト.....	11
トランジション.....	12
文字列の挿入 .....	12
移動.....	13
削除.....	13
編集後の操作 .....	14
- ストーリーボードの作成 - .....	16
メディアの選択.....	16
編集.....	17
- アップロード- .....	18
アップロードの設定 .....	18
アップロード .....	19
- サポートしているファイル形式（参考）- .....	20

## - 起動 -

- VideoEditor アプリケーションのアイコンをクリックします。
- 「ビデオの編集」、「フォトムービーの作成」、「ストーリーボードの作成」、「アップロード」を選択することで個々の機能が表示されます。



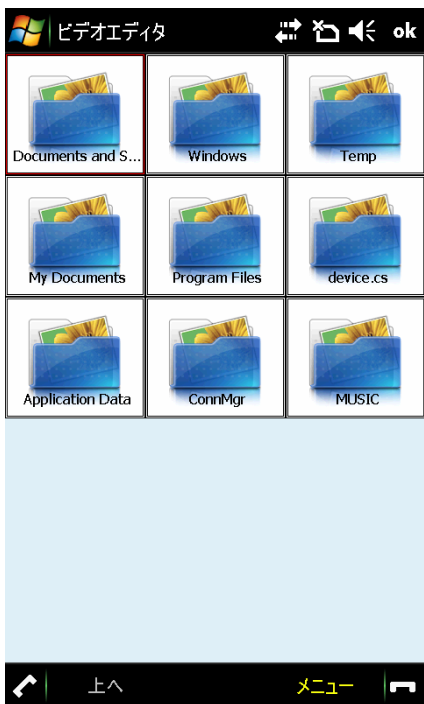
個々の機能については次ページ以降に記載します。

※VideoEditor起動中に、縦／横画面表示を切り替えることはできません。

## - ビデオの編集 -

1つのビデオファイルの「トリミング(一部分の切り取り)」、「オーディオダビング(オーディオファイルの追加)」、「ライブダビング(マイクからの音声追加)」、「字幕の追加(文字の埋め込み)」、「フレームキャプチャ(静止画としての切り出し)」が可能です。

### ビデオファイルの選択



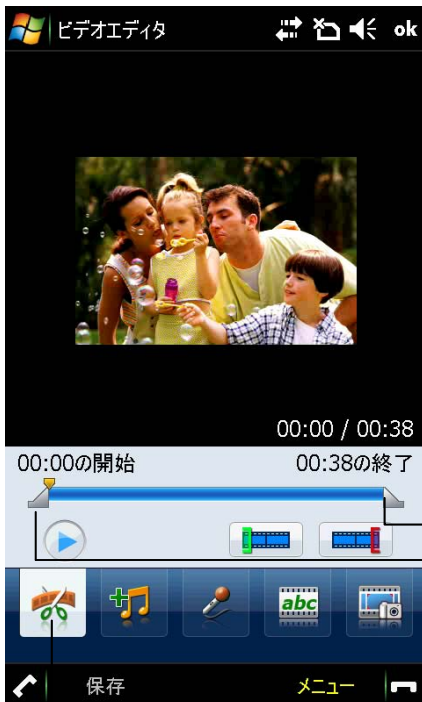
① 編集したいビデオファイルが保存されているフォルダを選択します。






② 対象ファイルを選択します。

## ビデオトリミング

ビデオファイルの不要部分を切り捨て、必要な部分のみを切り出すこと(トリミング)ができます。



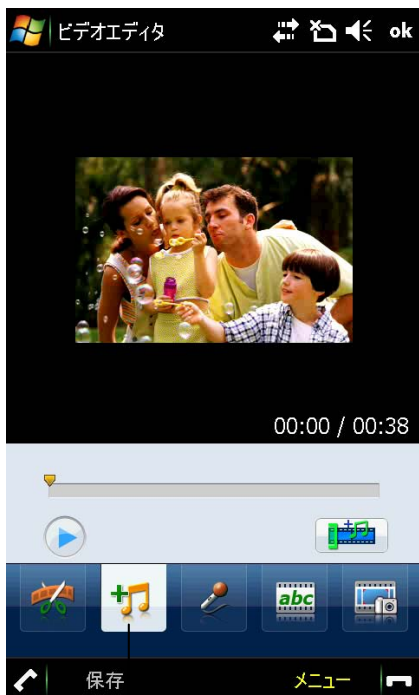
1.  をタップしてビデオを再生します。  
同時にタイムバーが動き始めます。
2. トリミングを開始したいポイントで  をタップします。
3. トリミングを終了したいポイントで  をタップします。
4. タイムバー上で開始／終了ポイントをドラッグすることでもトリミングの位置を変えることができます。
5. 【保存】左下のバーにある「保存」をタップしてください。  
【取消】メニューから「トリミングのリセット」をタップしてください。



→ 終了ポイント  
→ 開始ポイント

→ ビデオトリミングを開始するにはここをタップします。

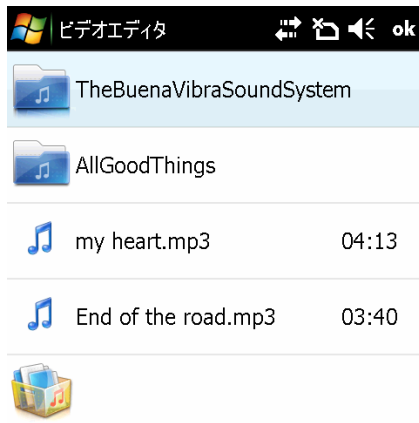
## オーディオダビング

ビデオファイルにオーディオファイルから音声を追加すること(ダビング)ができます。

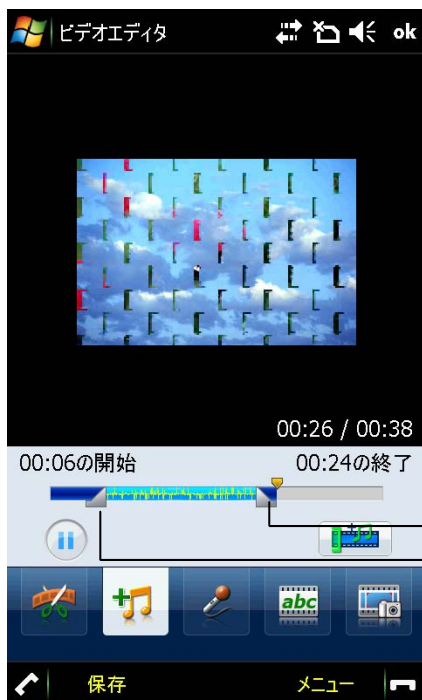



1.  をタップしてビデオを再生します。  
同時にタイムバーが動き始めます。
2. オーディオファイルを付加したいポイントで  をタップします。
3. 【保存】左下のバーにある「保存」をタップしてください。  
【取消】メニューから「オーディオダビングの削除」をタップしてください。

→ オーディオダビングを開始するにはここをタップします。




4. 挿入するオーディオファイル名をタップし、音声を確認してください。メニューから「選択」をタップすることによりビデオファイルへ挿入されます。



5. ビデオは継続再生され、タイムバーが再び動き始めます。オーディオファイルの挿入を終了する時は  をタップします。

※タイムバー上で開始／終了ポイントをドラッグすることでもダビング位置を変えることができます。

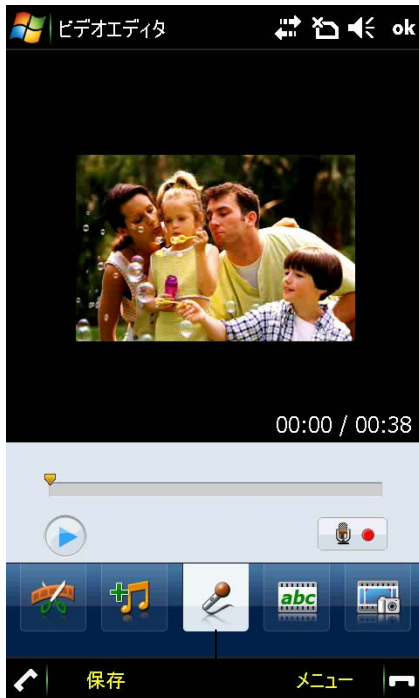
※オーディオファイルの再生時間を超えたダビングはできません。



※もう一度  をタップすると新しいオーディオファイルに置換されます。

→ 終了ポイント  
→ 開始ポイント

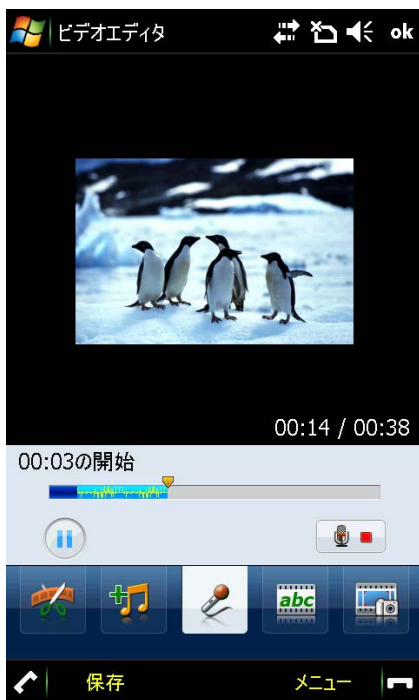
## ライブダビング



ビデオファイルにマイクから入力された音声を追加すること(ダビング)ができます。



1.  をタップしてビデオを再生します。  
同時にタイムバーが動き始めます。
2. 音声を付加したいポイントで  をタップします。

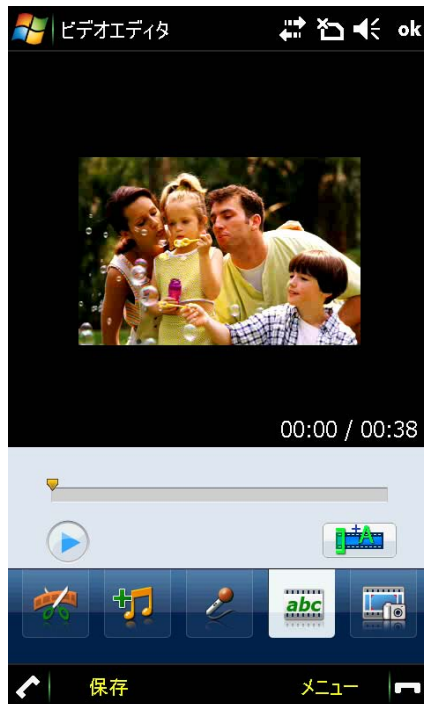
→ ライブダビングを開始するにはここをタップします。





3. 音声の挿入を終了する時は  をタップします。  
※タイムバー上で開始ポイントをドラッグすることでもダビングを開始する位置を変えることができます。  
※もう一度  をタップすると新しいマイク入力の音声に置換されます。
4. 【保存】左下のバーにある「保存」をタップしてください。  
【取消】メニューから「ライブダビングの削除」をタップしてください。



## 字幕の追加

ビデオファイルに文字列を挿入することができます。



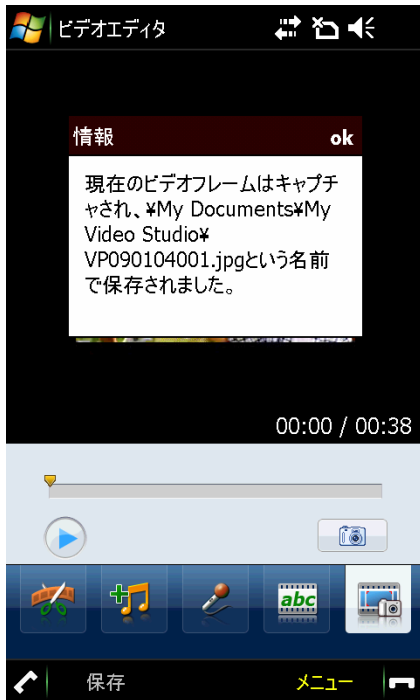
1.  をタップしてビデオを再生します。  
同時にタイムバーが動き始めます。
2. 文字列を付加したいポイントで  をタップします。





3. 追加したい文字列をソフトウェアキーボードから入力します。
4. 文字列の挿入場所をドラッグして決定します。書式(サイズ、書体、色)の変更も可能です。
5. 「完了」を選択して文字列の追加操作を終了します。
6. 文字列の表示を終了したいポイントで  をタップします。
7. 再び  をタップすれば、追加で他の文字列を挿入することが可能です。
8. 【保存】左下のバーにある「保存」をタップしてください。
9. 個々の文字列、若しくは、全ての文字列を削除する場合はメニューから「字幕の削除」、若しくは、「すべての字幕を削除」を選択します。

## フレームキャプチャ

ビデオファイルの1場面を静止画としてキャプチャし、静止画ファイル(JPEG 画像)として保存することができます。




1.  をタップしてビデオを再生します。  
同時にタイムバーが動き始めます。
2. キャプチャしたい場面で  をタップすると、静止画ファイルとして保存されます。

※一時停止、タイムバーによるドラッグでも、キャプチャした場面の静止画保存が可能です。

## 編集後の操作



ビデオを編集した後は  をタップして編集後のビデオをプレビューすることができます。また、「保存」を選択することで新しいファイルとして保存することができます。

編集後の新しいビデオファイルは、「¥My Documents¥マイビデオ¥」ディレクトリの下に保存されます。

※メニューの「出力設定」から、セーブモードとして「標準」と「MMS」を選択することができます。「MMS」を選択するとファイルサイズを抑えることができます。但し、画像の保存可能サイズ(解像度)は 176 × 144 に限定されます。

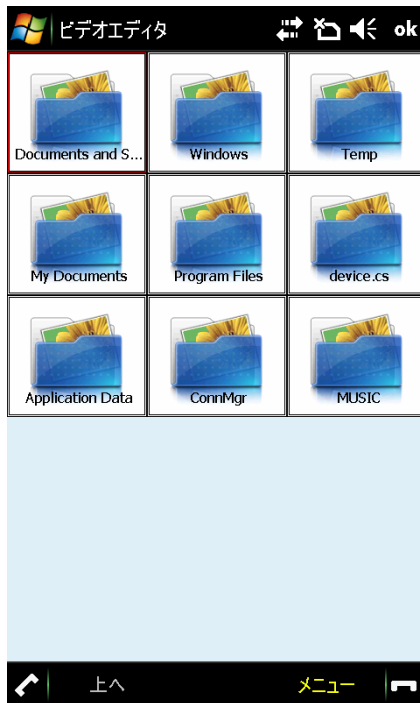
「標準」の場合は、「解像度」メニューから画像の保存サイズ(解像度)として、「自動」、「320 × 240」、「176 × 144」の中から選択することができます。

※保存先として、「デバイス」(＝内蔵メモリ)、「カード」(＝microSD カード)を選択することができます。

## - フォトムービーの作成 -

複数の静止画ファイルを結合してスライドショーのムービー（動画）ファイルを作成することができます。

### 静止画ファイルの選択

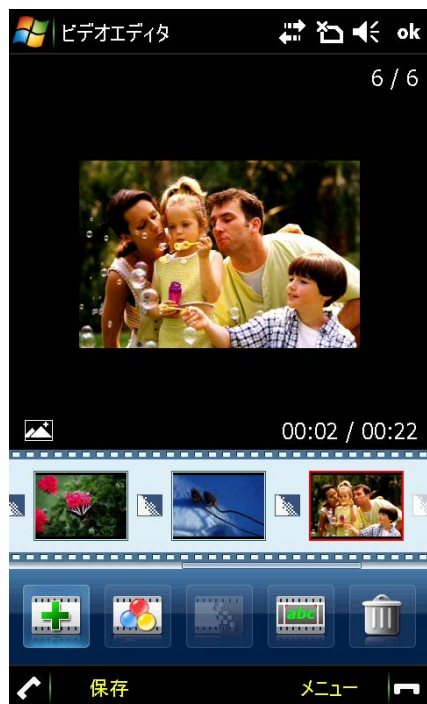


ムービー化したい静止画ファイルが保存されているフォルダを選択します。



編集したいファイル（複数指定可）を選択し、メニューから「選択」をタップして編集作業を開始します。  
「すべてのチェックボックスをオン」を選択すると、全てのファイルを選択することができます。

## 編集



このアプリケーションでは、更に静止画ファイルの追加、オーディオファイルの挿入、各種効果(エフェクト/つなぎ)の適用、文字列の挿入が可能です。

## 写真の挿入／サウンドの挿入



をタップした後、





を選択すると「写真の挿入」モードになります。




更に追加する静止画ファイルを選択し、メニューの「選択」をタップすることで、追加挿入されます。



をタップしても静止画ファイルの選択画面が表示されます。


 をタップした後、 を選択すると「サウンドの挿入」モードになります。

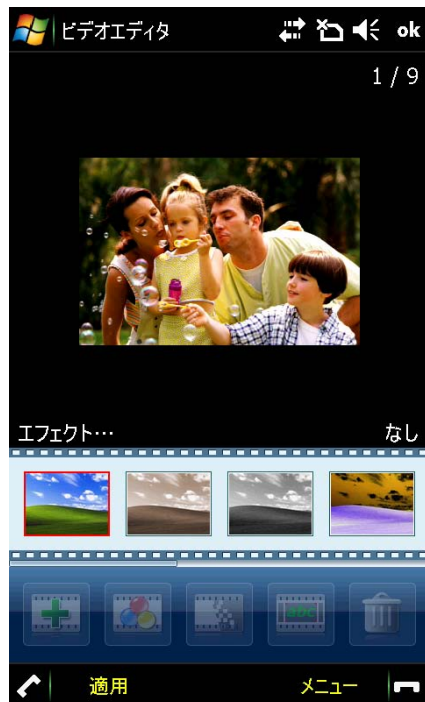


1.  をタップしてオーディオファイルの選択画面を表示します。対象ファイルを選択し、メニューから「選択」をタップしてファイルを追加します。
2. 本モードでは「ナレーションタイプ」は「置換」しか選択できません。
3. 「適用」をタップすることで、挿入ファイルが確定します。





## エフェクト…

 をタップすることで、画像効果の設定モードが表示されます。



1. エフェクト一覧から所望の効果を選択し、プレビューします。
2. 「適用」をタップすることで、効果が反映されます。
3. メニューから「すべてに適用」を選択すると、全ファイルに効果が反映されます。「キャンセル」のタップでメインメニューに戻ります。


## トランジション

 のタップ、または、各静止画の間の  をタップすることでトランジション(つなぎ)効果の設定モードが表示されます。



1. トランジション効果一覧から所望の効果を選択し、プレビューします。
2. タイムバーをドラッグして、効果の持続時間を設定します。
3. 「適用」をタップすることで、効果が反映されます。
4. メニューから「すべてに適用」を選択すると、全ファイルに効果が反映されます。「キャンセル」のタップでメインメニューに戻ります。

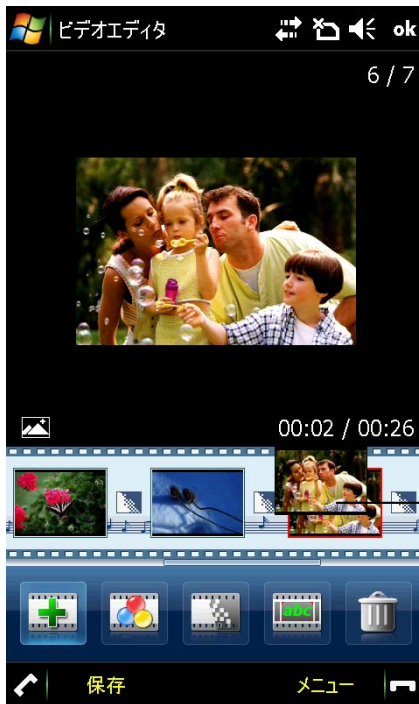
## 文字列の挿入

 をタップすることで、文字列の挿入モードが表示されます。



1. 追加したい文字列をソフトウェアキーボードから入力します。
2. 文字列入力エリアの上にあるボタンで各種書式(サイズ、書体、文字色、背景色)を変更することができます。
3. 「完了」のタップで確定。「キャンセル」のタップでメインメニューに戻ります。

## 移動







1. 画像が移動できる様になるまで対象の画像をロングタップ(長押し)します。
2. ドラッグして移動させたい場所で放します。

移動させたい画像

## 削除



1.  を選択します。
2. 不要な画像を選択し、 をタップして削除します。
3.  をタップするとすべての画像が削除されます
4.  をタップすると挿入されたサウンドが削除されます。

## 編集後の操作



フォトムービーの編集後、「保存」をタップするとムービーファイルとして保存されます。

編集後の新しいビデオファイルは、“%My Documents%マイ ビデオ%” ディレクトリの下に保存されます。

※メニューの「設定」→「出力設定」から、セーブモードとして「標準」と「MMS」を選択することができ、「MMS」を選択するとファイルサイズを抑えることができます。但し、画像の保存可能サイズ(解像度)は176×144に限定されます。

「標準」の場合は、「解像度」メニューから画像の保存サイズ(解像度)として、「自動」、「320×240」、「176×144」の中から選択することができます。

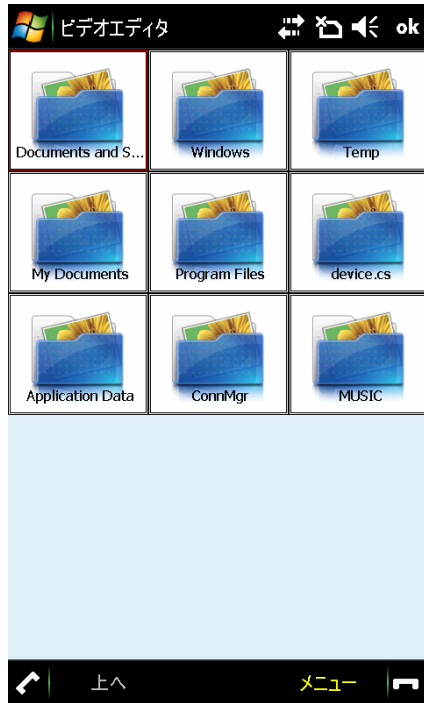
※保存先として、「デバイス」(=内蔵メモリ)、「カード」(=microSDカード)を選択することができます。

※メニューの「設定」→「フォトムービーの設定」で各種効果の初期値を設定することができます。

## - ストーリーボードの作成 -

複数のビデオファイル、及び、静止画ファイルを結合して一つのビデオを作成することができます。

### メディアの選択



結合させたいビデオファイルや静止画ファイルが保存されているフォルダを選択します。



結合させたいビデオファイルや静止画ファイルを選択し、メニューから「選択」をタップして確定します。  
「すべてのチェックボックスをオン」を選択すると、全てのファイルを選択することができます。

## 編集

このアプリケーションでは、選択したビデオファイルや静止画ファイルに、更に静止画／ビデオファイルの追加、オーディオファイルの挿入、各種効果(エフェクト／つなぎ)の適用、文字列の挿入、削除が可能です

操作方法については、「フォトムービーの作成」と「ビデオの編集」をご参照ください。

## - アップロード -

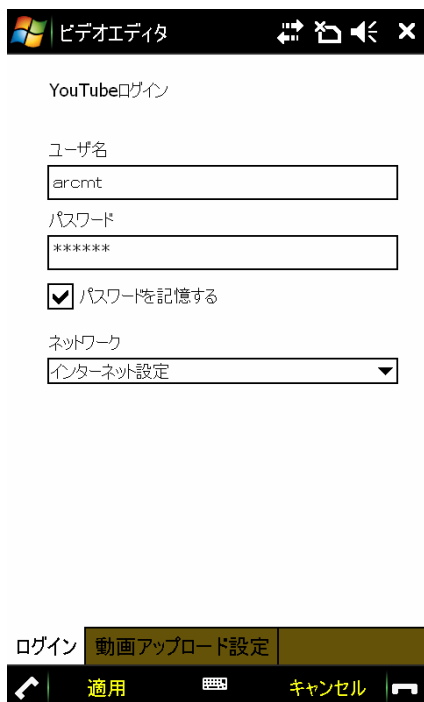
YouTube サイトにビデオファイルをアップロードすることができます。ファイル指定の操作は 2 通りの方法があります。



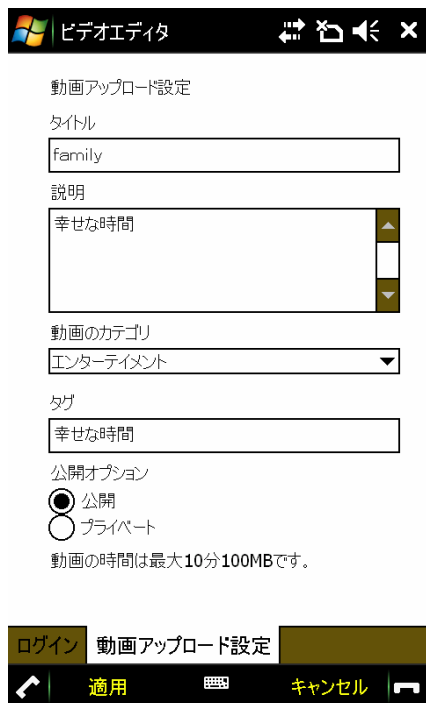
1. トップメニューから「アップロード」をタップしてビデオファイルを選択します。
2. 「ビデオの編集」、「フォトムービーの作成」、「ストーリーボードの作成」で作成されたファイルを保存した直後であれば、各々のメニューから「YouTube」を選択します。

## アップロードの設定

メニューから「アップロードの設定」を選択することで、設定モードが表示されます。



「ログイン」の設定画面にて、既に保有している YouTube アカウントの「ユーザ名」と「パスワード」を設定し、使用するネットワークの設定を「ネットワーク」項目の中から選択します。



「動画アップロード設定」の設定画面にて、アップロードする動画コンテンツの「タイトル」、「説明」、「動画のカテゴリ」、「タグ」、「公開オプション」の必要事項を入力、または、選択します。

## アップロード



メニューの「プレビュー」で内容を事前に確認することもできます。

必要事項の入力や設定が完了したら、「アップロード」を選択してYouTubeにビデオファイルをアップロードします。

- サポートしているファイル形式（参考） -

コーデック種

分類	形式	備考
音声	AMR NB decoder	
	AAC LC decoder	
	AAC LC encoder	
	MP3 decoder	
	WMA9 decoder	
ビデオ	MPEG4 decoder and encoder	<Simple profile @ level 0/0b/1/2/3>
	H.263 decoder and encoder	<Profile 0 and profile3 @ all levels>
	DX50	
	XVID	
	WMV9	<Simple profile>
静止画	JPEG decoder and encoder	<Baseline 形式と Progressive 形式のデコーダ、及び、Baseline 形式のエンコーダはサムネールアクセスをサポートしています。>

ファイル種

分類	形式	備考
音声	.aac	
	.mp3	
	.wma	
ビデオ	.3gp	
	.3g2	
	.mp4	
	.skm	
	.k3g	
	.wmv	
	.avi	
静止画	jpg/jpeg	

【お問い合わせ先】

<東芝モバイルホットライン>

フリーダイヤル:0120-787-045 ※携帯電話、PHS からのご利用になれます。

受付時間:月曜～金曜 9:00～12:00 13:00～17:00

※但し、祝日・お盆休暇・年末年始等を除く